



綾とおる議員 9/13 議会報告



住民の願い♡実現に全力！

「学校給食無償化」の早期実施を！

無償化の大きな流れが来ている

〈綾議員〉全国では、自治体が「人口減少対策」「子育て世代の支援」「食育の推進」「憲法理念の実現」など意義付けて実施している。国を含め自治体＝公権力が責任を持って進めるべきだ。「給食は昼メシ」「昼メシ代は支払うのが当然」というような考えは改めるべきだ。「食事にかかる費用は、通学していても、してなくてもかかる。受益者負担……」との答弁があった。このような考え方が「給食費無償化」の判断をできにくくしているのではないか。学校給食は食育、食育は教育と明確にとらえ、給食は学校教育の一環と位置付けることが必要だ。

〈教育長〉食育の推進は学校教育の一環であり、食育推進計画でも、学校教育で積極的に取り組んでいくことが重要と理解している。

〈村長〉「食べるのは自分持ち」との考えがある。無償化についてはすぐということではないが、やりたいとの気持ちはある。「給食は昼メシ」とは考えてない。



政府答弁、最高裁判決から読み取れることは、「無償の範囲はできるだけ早く広範囲に実現する」ということではないか。判決後半で、「普通教育を受けさせることを義務として強制しているのであるから、国が保護者の教科書等の費用の負担についても、これをできるだけ軽減するように配慮、努力することは望ましい」とし、文部省通達でも給食費について、自治体が全額補助することを否定していない。法律の面でも、制度的な面でも給食無償化の障壁はない。自治体の判断でできる。

〈綾議員〉無償化の大きな波が来ている

教育にかかる負担を軽減し新島村の未来を担い、地域社会を支える子育て世代を支援することが必要だ。最近では、青森市、市川市、葛飾区など、中核市・特別区で実施の方向だ。新島村で無償化に必要な額は、一般会計の0.2%以下。人口規模とか財政の問題ではない。想定以上に少子化が進み政府の調査でも、日本の生み育てる環境は深刻だ。

〈村長〉波が来ているのは感じている。急いでやることが重要だと思っている。

小の口公園遊具改修工事

改修工事発注されました
(2023年3月末施行予定)



にしき待合所トイレ洋式に！

9月26日大島支庁へ申入れ
♡「B 提のトイレを洋式に
改善してください」

式根島島内、街灯の点検

9月14日
式根島支所
に修理要望



住民の方から9月14日、「家の
前の街灯が切れていて暗くて困る」と
の声が寄せられただけに支所を通じ
役場に要請「翌週、村道、都道の街灯
を点検し15か所修理を業者に発注
済」と回答がありました。



～秋 式根島の小さな花たち

島外受診への助成制度充実を！すべての住民を対象に早期実施を！

〈綾議員〉住民に歓迎される制度として定着している。これ
までの質疑で、「すべての住民を対象とした制度」への改善
に向け検討を進めると答弁された。どのように進展したの
か。

〈村長〉この間、三大疾病などの改善を行った。コロナ禍で、
受診控えなどもあり、全体的な分析が必要だ。

〈綾議員〉健康といのちにかかわる医療格差、医療機関を
受診する際の離島格差である。国や都との連携は欠かせない。
どんな働きかけをしてきたか。村の医療水準、遠距離
で交通機関が限定されることや、多額の経済的負担があ
る。現状のままでは、住み続ける住民、移住・定住する方に
大きなデメリットだ。制度改善へ具体的な一歩を踏みだす
ことを強く求める。

〈村長〉東京都、町村会、都議会会派と話を進めているが、足
並みがそろわない。もっと強く働きかけていくことが
必要と考えている。

インボイス制度導入は中止を！

シルバー人材センター運営の維持に行政の支援策を！

〈綾議員〉インボイス登録しなければ仕入れ税額控除が
受けられない、取引から排除される危険があるなど、広
範囲にわたる影響が考えられる。日本商工会議所など
各種団体が、現状での実施に懸念の声をあげている。
村長は「インボイス制度導入反対」の表明をすべきだ。

〈村長〉国の制度、小さな自治体から「反対」はしない。

〈綾議員〉シルバー人材センターにかかわり、このまま導
入されれば、年間1000万円を超える負担増となる。シ
ルバー人材センターの死活問題だ。特例措置を求める。

〈村長〉関東町村会を通じ全国町村会に求めている。

〈綾議員〉最悪の場合、シルバー人材センターの運営の維
持・確保のため、村からの補てん、支援策を求める。

〈村長〉何らかの措置を講じなければならない。

くらしに役立つしんぶん赤旗をお読みください。日曜版月930円